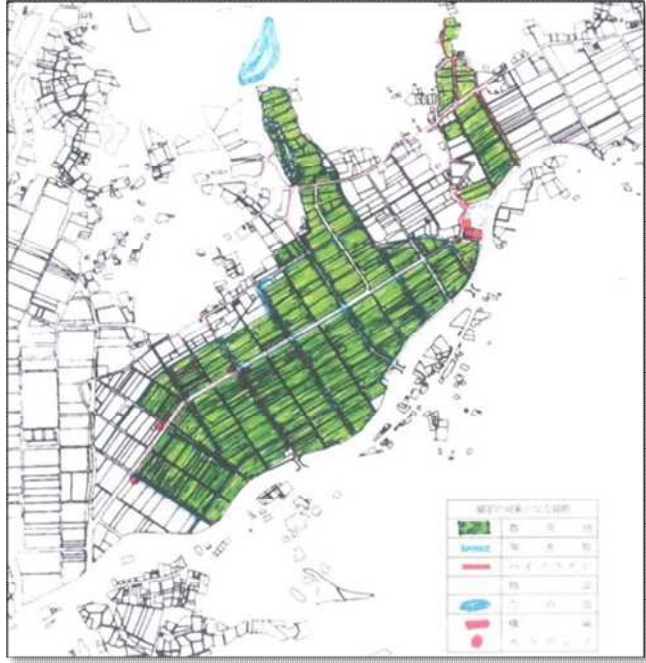


組織名	福田地区環境保全協議会
-----	-------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	41 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	41 ha	10 km	1.1 km	11.1 km	1 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	90 名	活動開始年度	平成 25 年度	活動	10 年目	
農業者以外の 構成団体	1. 福田地区子供会 2. 福田地区消防団					
地域の概略	昭和40年に整備された水田地帯を維持しています。整備された当初は河川からの流れ込み式の水利用を使用していました。平成4年にポンプを設置して揚水式に改良しました。この頃は水利組合がすべて管理していましたが、平成25年度からはこの多面的機能交付金活動を活用し始めました。これによって地域活動も盛んになり、交流が多くなりました。					

**◆令和4年度 上半期の活動報告◆**



**【時期】**4月  
**【内容】**第1回役員会を開催し、令和4年度総会対策、今年度の事業計画について協議した。



**【時期】**4月  
**【内容】**機場施設の使用前点検として、ポンプの動作確認及び不具合のないことを確認した。



**【時期】**6月  
**【内容】**花壇の整備として周囲の草刈、花壇内の除草作業を実施。(後日花壇へ植栽を実施)



**【時期】**7月  
**【内容】**花壇への植栽を実施。実施前に除草作業を行い、色彩を考慮し花の苗を配列した。



**【時期】**8月  
**【内容】**大排水路を中心とした草刈りを実施。作業前場所が斜面であること、刈払機の使用に十分注意をするように危険予知を行った。

**◆活動において工夫していること◆**  
 必ず作業前には体調の確認(非接触温度計による体温測定)を実施。作業中も互いに周囲に気を配るようにしている。熱中症予防対策として早めの休憩、500ℓタンクに水を用意しタオル等で冷却対策を実施した。

**◆令和4年度 下半期のスケジュール◆**

10月	大排水路防草シートの施工
10月	花壇植栽
11月	クリーン作戦
12～2月	用水路等の補修、大排水路底盤工事
1月	地域内芝焼き(害虫駆除)
3月	役員会(事業報告、計画)

**◆今後の展望◆**  
 農業を離農する話も耳にする。また若い世代の農業従事者もいない現状である。こういった問題については生産者自身だけの問題とせず、自治体も対策を考えるべきと思う。現状の多面的機能交付金事業も交付金が年々減少傾向にあるが、もう少し充実したサポートが必要であると思う。自治体、生産者、農業従事者、消費者が今以上に提携する必要があると思われる。